

領域4 インフォーマル・ミーティング議事録

2018年秋季大会（同志社大学京田辺キャンパス）

2018年9月9日 17:00～17:40 C115 会場（書記：大槻）

<出席者>

領域代表：大槻東巳

領域副代表：藤澤利正

運営委員：

（2017.10 - 2018.9）

秋山 了太（東大理），木崎 栄年（阪大工），相馬 清吾（東北大 AIMR）

（2018年4月 - 2019年3月）

小林嵩（東北大理），松尾貞茂（東大工）（海外出張 木山 治樹（阪大産研））

次期運営委員：

（2018.10 - 2019.9）

新屋ひかり（横国大工），本多周太（関西大学），荒木康史（東北大金研）

他

1. 報告事項

1-1. プログラム小委員会・領域委員会報告

領域委員会，素核宇ビーム領域・物性領域 プログラム小委員会が 5/23 に開催された。シンポジウムは物性領域で25件採択された。招待公演は6件，企画公演は1件，チュートリアルは2件採択となった。領域4からは松尾貞茂氏，瀬川耕司氏，大野圭司氏の提案が審議され採択された。

1-2. 若手奨励賞について

今回の応募者数は8名であった。

1-3. 学生優秀発表賞について

今回，10名の応募があった。

1-4. 次期年次大会関係のスケジュール

2019年3月の年次大会のスケジュールが報告された。

- * 次期運営委員選定通知 10/2
- * シンポジウム・企画講演等公募締切 10/29
- * プログラム小委員会・領域委員会 11/13
- * インフォーマルミーティング申し込み締切 11/26
- * 一般講演申し込み締切 11/20
- * プログラム編集会議 12/7
- * 年次大会 3/14~17(九州大学 伊都キャンパス)

2. 審議事項

2-1. 次期領域代表・副代表

領域代表より、次期代表に藤澤利正（東工大理）、次期副代表に小栗章（大阪市立大理）が提案され承認された。

2-2. 新運営委員の紹介、次期運営委員の決定

新委員（承認済み事項）：新屋ひかり（横国大工）、本多周太(関西大学)、荒木康史（東北大金研）が紹介された。

次期委員候補（2019年4月から1年）に以下3名が推薦され承認された。

秋保貴史（NTT物性基礎研）、量子ホール担当

荒川智紀（阪大理学系研究科）、半導体担当

岡崎雄馬(産総研)、量子ドット担当

2-3. 日本物理学会学生優秀発表賞について

この秋季大会から始めたが、応募者側、審査側とも手続きが多少煩雑であることが報告された。また、合同セッションになった場合の取り扱いも議論された。それを踏まえ、この制度で年次大会も運用し、問題点を洗い出したのち、次回のインフォーマルミーティングで来年秋以降に向けた制度改革を行うこととした。なお、領域1から提案されたweb申込時にチェックボタンを設ける案に賛成することとした。

2-9. その他

大槻代表より招待講演、企画講演、チュートリアル講演、シンポジウムの積極的

な提が呼びかけられた。

以上